

FIELDWORK

あっちもこっちも、フィールドワークが楽しい!



本学キャンパスのある身近な文京区内はもちろん、日本全国各地や海外へも。さまざまな地域を訪ねて調査をし、現地の方々と交流を深めるフィールドワークを通して、多様なコミュニティのあり方について学んでいます。その中から、代表的な16の実例を紹介。



8 学外実習

韓国・大邱(テグ)の旧市街

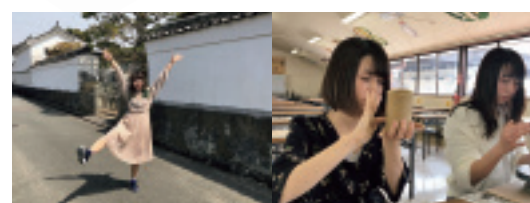
日本の植民地時代の建物が多く残る地方都市であり、人々の生活を身近に感じられる大邱で学外実習を実施。旧市街の路地ツアーや講演・講義などを盛り込んだ「現場を歩き、話を聞く」フィールドワークを通して、現地との交流を深めました。日本と韓国の関係を考えるきっかけとなり、ローカルとインターナショナルのつながりを体感できる点からも有意義で、今後も継続する予定。



7 渡嘉敷魅力発見プロジェクト

沖縄県 島尻郡渡嘉敷村

沖縄本島からも近く、「慶良間ブルー」と呼ばれる美しい海が広がる慶良間諸島。その東半分を占める渡嘉敷村の魅力が学生たちが発掘、コミュニティデザインの視点から「環境と観光・地域住民と観光客の共生」をテーマにプロジェクトを検討しています。



6 萩・津和野の魅力発見と情報発信プロジェクト

島根県 鹿足郡津和野町・益田市

山口県 萩市

このプロジェクトは、島根県の萩・石見空港(益田市)の利用促進を目的に県の要請を受けて実施。萩・津和野エリアの魅力が女子大生の視点で発見していきます。名所・旧跡を訪ね、地域の代表的なホテルや旅館に滞在し、新たな食を提供する飲食店なども取材。その魅力を掲載したパンフレットを学生が作成して配布、その後も継続的に交流をしています。

入試情報や資料請求はこちら!	跡見学園女子大学	https://www.atomi.ac.jp/univ/
	入試課	TEL 048-478-3338 MAIL d-nyushi@mmc.atomi.ac.jp

COMMUNITY DESIGN

C: PAPER

跡見学園女子大学 観光コミュニティ学部
コミュニティデザイン学科

コミュニティデザイン学科で

コミュニティをどうデザインするのか。まちづくりを考えていくのは、創造的でワクワク!



地方に出かけて農業体験も。地元の人と一緒に地域ブランドをアピールします!



Community Design

地域も人も笑顔にするクリエイターを目指そう!

お祭りやイベントで、大いに盛り上がる。人と人のつながりが笑顔の源です!



暮らしやすく人にやさしいコミュニティをどのように創るのか。それについて、多様な地域の実例を通して学ぶのがコミュニティデザイン学科です。人と人のつながりを大切にしながら、誰もが笑顔で暮らせる社会について一緒に考えていきましょう。

全国各地を歩いて調査、視野も広がります。人にやさしい社会を創るための学びがたくさん!



1 南富良野町での活動

北海道 空知郡南富良野町

「手ぶらでアウトドア」をテーマに観光客等の増加を目指す南富良野町。学生がエアボードを体験し、サービス向上について提言しました。さらに学生の側から、ホテルの宿泊客向けアクティビティとしてアクセサリやキャンドル作りのハンドクラフトワークショップを提案しました。これらの活動を動画に記録して、同町の観光協会サイトで情報発信をしています。

5 大井沢協働地域づくりプロジェクト

山形県 西村山郡 西川町大井沢

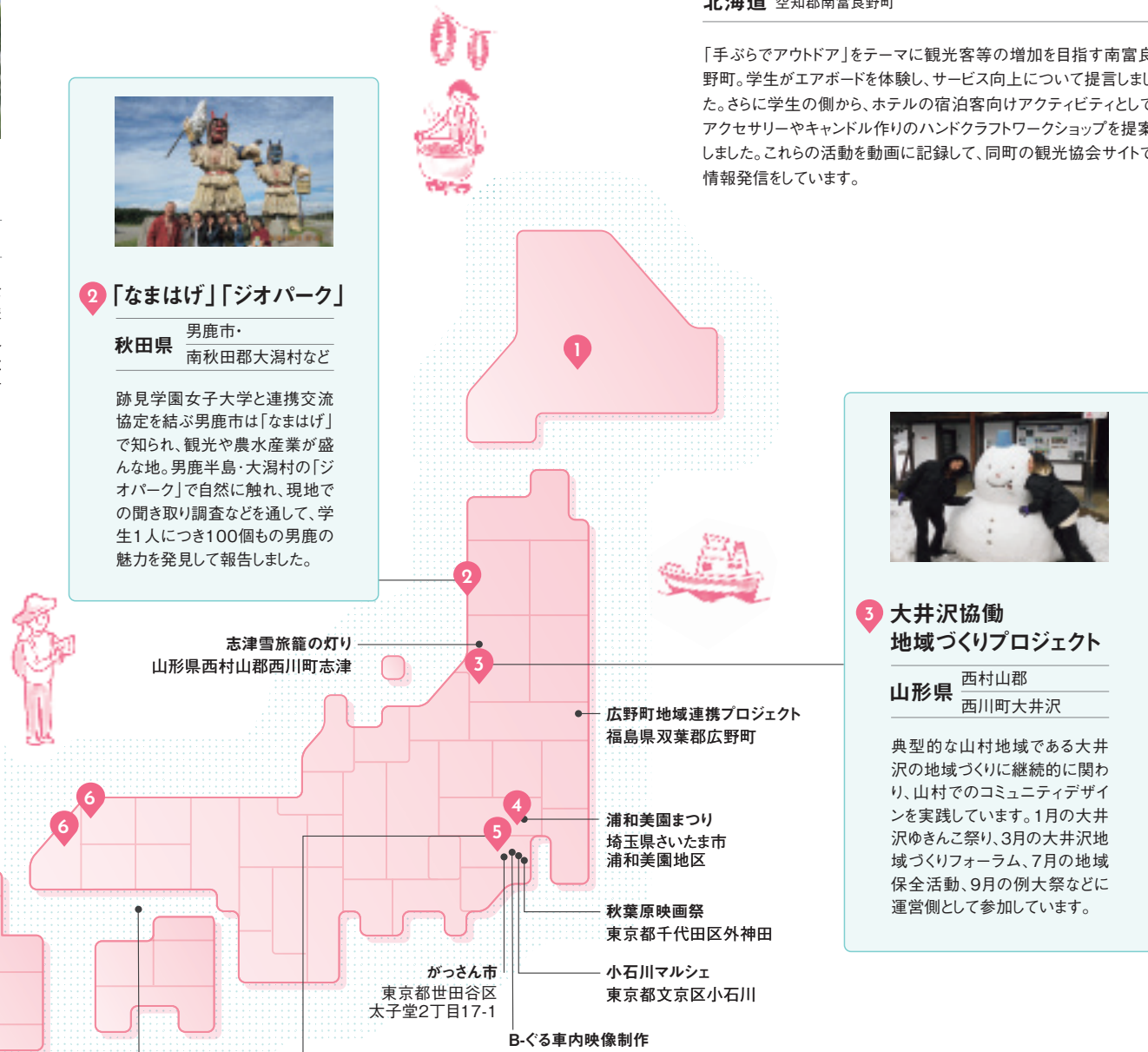
典型的な山村地域である大井沢の地域づくりに継続的に関わり、山村でのコミュニティデザインを実践しています。1月の大井沢ゆきんご祭り、3月の大井沢地域づくりフォーラム、7月の地域保全活動、9月の例大祭などに運営側として参加しています。



4 日光御成道鳩ヶ谷宿夏の陣

埼玉県 川口市鳩ヶ谷地区

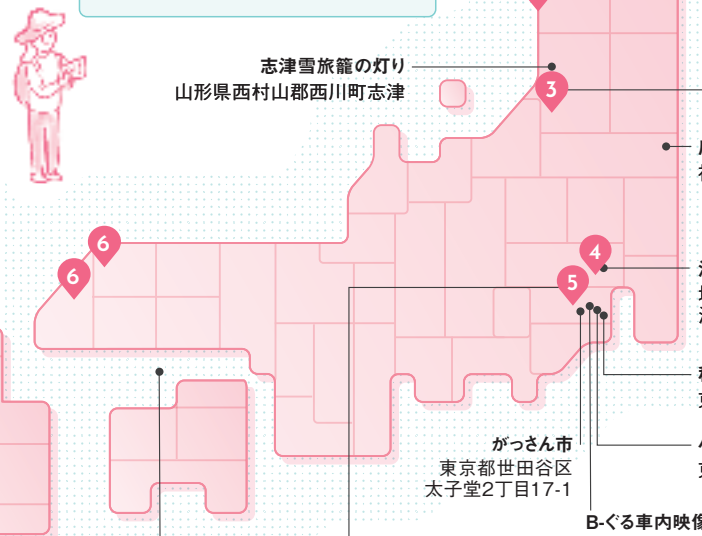
マンション等の建設が進み、新しい住民が増えた鳩ヶ谷地区で、平成27年度より6月末に開催されている地域イベントに学生が参加。浴衣姿で総合受付や案内案内を担当するだけでなく、美容専門学校等に働きかけて浴衣着用の女性へのヘアメイクサービスを実施するなど企画提案・運営に携わっています。FM川口での情報告知やワードバンクにも取り組んでいます。



2 「なまはげ」[ジオパーク]

秋田県 男鹿市・南秋田郡大湯村など

跡見学園女子大学と連携交流協定を結ぶ男鹿市は「なまはげ」で知られ、観光や農水産業が盛んな地。男鹿半島・大湯村の「ジオパーク」で自然に触れ、現地での聞き取り調査などを通して、学生1人につき100個もの男鹿の魅力を発見して報告しました。



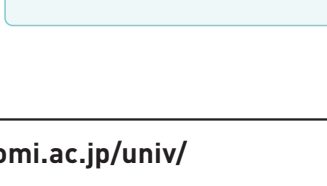
6 全島島民YouTuber化計画

岡山県 空岡市六島

5 文京区千石3丁目居場所づくりプロジェクト

東京都 文京区千石3丁目

氷川下町会、エーザイ株式会社、文京区社会福祉協議会等と協力、文京区千石3丁目にある空き店舗を「氷川下つゆくさ荘」としてリニューアル。地域の幅広い世代の居場所づくりや創造の場として、本学科の学生を中心に運営等に携わっています。



STUDENTS' VOICE

在学生に聞く、 私たちがコミュニティデザイン学科を選んだ理由。

在学生への質問

- 1 コミュニティデザイン学科を志望した理由
- 2 おもしろい授業または学科での楽しい体験
- 3 将来の夢



コミュニティデザイン学科ではこんなことが学べます。

身の回りから視野を広げ、暮らしやすい社会を考えよう。

コミュニティとは、「人と人とのつながり」を意味します。暮らしやすく、人にやさしいコミュニティとは、性別・年齢・国籍・障がいにかかわらず、多様な人々がそれぞれに尊重される社会のことです。本学科では、コミュニティの現場へ足を運びながら、家族や学校などの身近な集まりから国際社会まで幅広く学びます。無縁社会やSNS、子どもの貧困など、現代社会が抱える課題にも取り組み、人々を笑顔にするコミュニティの仕組みをデザインする力を身に付けていきます。

学びのキーワード	
社会学 異なる価値観を持つ人が多数集まって形成されている社会について、調査とデータを踏まえた上で解き明かす学問です。	コミュニティ コミュニティという言葉は「人と人とのつながり」を意味しますが、本学科では「地域性」「共同性」を共通項に学びます。
都市環境デザイン 歩行者や自転車が快適に移動できる道路、出会いや憩いを生む広場など、賑わう中心市街地のデザイン手法について学びます。	地域ブランド 地域から生み出されるその土地ならではの商品やサービスのブランド化と、地域のポジティブなイメージを結びつけた概念です。
人と人とのつながりを創る コミュニティとは人と人とのつながり。そのつながりを創る取り組みに学生が参加し、教室での学びを実践に結び付けます。	コミュニティとジェンダー 性別役割分担は社会の中で作られたものというジェンダーの視点から地域を捉え直すことは、誰もが暮らしやすいコミュニティづくりに不可欠です。
まちづくり・行政 多様な課題、価値観を持つ人々が住みやすいまちを創るために、住民と行政(国や地方の機関)が協力してその実現を目指します。	市民活動とまちづくり 行政と市民が協働してまちづくりを進めるにあたっては、市民が社会的な課題を解決する自主的な活動が鍵となります。

目指せる仕事
<ul style="list-style-type: none"> ● 公務員 ● 信用金庫・信用組合・地方銀行 ● 広告・イベント企画 ● 地域メディア(コミュニティFM、ケーブルテレビなど) ● 社会起業家 ● プライダル関連業界 ● 企業や団体の企画・調査・広報・宣伝、総務・秘書
取得可能な資格
国内旅行業務取扱管理者 国家資格。旅行業法に基づいて国内の旅行業務を取り扱う責任者としての資格で、国家試験に合格することが必要。 司書 国家資格。図書館において資料の収集・整理・分類、本の貸し出し・回収、利用者への読書案内等を行う専門職の資格。卒業要件単位に含まれる科目のみで取得可能だが、図書館関連科目を履修し単位修得が条件。 社会調査士 一般社団法人社会調査協会が認定する資格。インタビュー調査やアンケート調査の方法を学び、情報収集力・分析力・行動力を身に付けた「社会調査の専門家」としての資格。資格認定に必要な科目の単位修得が必要。

コミュニティデザイン学科がもっとよくわかる

Q&A



Q4 観光関連の授業を受けることはできますか?

A 「観光交通論」「宿泊産業論」「グローバルツーリズム」など観光に関する授業も充実。「観光国家資格取得特殊演習」など資格取得も目指せます。

Q1 フィールドワークは、どのような地域で行うのでしょうか?

A 本学のある文京区をはじめとする東京都内から地方の農村漁村まで出かけ、さらには韓国へも飛んでいます。国内外の多彩な地域と連携、地元の方々と一緒に活動を通して学びを深めます。次ページにフィールドワークの実例が載っているので参考にしてください。

Q5 公務員試験対策はされていますか? 実績についても教えてください。

A 公務員試験で実績のある資格の学校TACの講師が、1年生から4年生まで授業を担当。また、文章理解・小論文は専任の教員が3年、4年で授業を行います。公務員希望者には個別に相談に乗り、面談指導も細やかに行います。2018年～2020年の3年間で市役所に5人が合格しています。

Q2 まちづくりに興味があります。どのような授業がありますか?

A まちづくりにおいては、ソフトとハードの両面から考えることが重要。1例ずつ挙げるソフト面では、防災における普段の備えを学ぶ「環境と防災」、ハード面では、私たちの生活を支えるインフラ整備の在り方を学ぶ「インフラストラクチャー」の授業があります。両方の観点から学ぶことで、広い視野にたつまちづくりを考えられるようになります。

Q6 授業についていけるか心配です。

A 授業にちゃんと出れば、ほぼ単位を取って卒業できます。コミュニティデザイン学科では9人の専任教員がアカデミックアドバイザーやゼミを担当。年4回の面談に加え、希望者には個別の相談にもじっくり乗るので安心してください。

Q3 プライダルについて学べますか?

A 本学科では子育てや結婚など人生のイベントが社会とどうつながるといった切り口で、プライダルについても学ぶことができます。プライダルの第一線で活躍する方を講師に迎えて実践的な授業をしています。

Q7 友達ができるでしょうか?

A 学科の必修授業では学生全員が顔を合わせ、語学や情報処理、セミナーなどは同じメンバーで授業を受けます。定員80名で学科のまとまりが良く、自然に友達ができるでしょう。